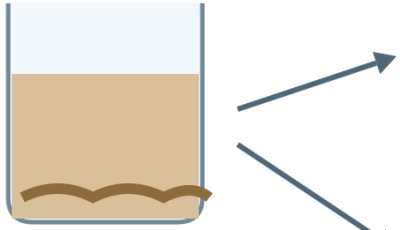
# 分解者の働きを調べる実験

土の中の微生物は、デンプンを分解するか

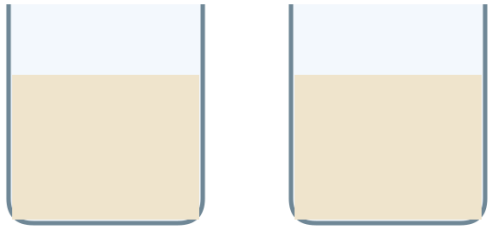
**① 林の土を水に入れてよくかき混ぜ、上ずみ液をとる。**



**A：上ずみ液のまま**

**B：上ずみ液を沸騰させて冷ます**
（微生物が死ぬ）

**② それぞれにデンプン溶液を加え、ふたをして数日置く。**



A　　B

**A：変化しない**
（デンプンがない）

**B：青紫色になる**
（デンプンが残る）

**③ ヨウ素液を加える。**

沸騰させたBは、Aと比べるための対照実験。
ちがうのは「沸騰させたかどうか」だけにする。

**Aだけデンプンがなくなった → 土の中の微生物（菌類・細菌類）がデンプンを分解した。**

土の中の微生物は、有機物を無機物に分解する分解者としてはたらいている。

模式図。温度は20〜30℃くらいの所に置く。結果の色は目安。実験のあとは手を洗う。